

授業科目名 (英語表記)	SNSと子どもの世界 (Social Networking Service and the world of children)		
単位数	1 (学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	豊田 充崇		
開講	岸和田サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回：7月23日(土) 13:00～17:00	第3回：8月20日(土) 13:00～17:00	
	第2回：7月30日(土) 13:00～17:00		
<p><b>【授業の概要・ねらい】</b></p> <p>スマートフォン所有の低年齢化が進み、小学生からSNSでのメッセージのやりとりやオンラインゲームが当たり前の時代となりました。また、コロナ禍の対応としてGIGAスクールが全面前倒し実施となり、小学校1年生から中学校3年生まで、学校での「タブレット一人一台体制」が一気に整いました。しかしながら、これらに伴う問題も多発していることは事実です。SNS利用から見え隠れする、現在の子どもの心理状況とはどういったものなのでしょうか。SNS利用に関する家族間・友人間でのトラブルはもとより、オンラインゲーム等への依存症に至るまで、これまではなかった新たな課題への対応が迫られているのです。</p> <p>そこで、当講義では、子どもたちのSNS利用の実態・諸問題を理解した上で、その対応策について学び、提案していけることを目指します。</p> <p><b>【授業計画】</b></p> <p>第1回【講義・情報モラル教材体験等】 SNSと子どもの世界(現状と課題)／ネットワークコミュニケーションの実態</p> <p>第2回【講義・ワークショップ】 SNSと子どもの成長 ～学校・家庭・地域でのかかわり～ ※ゲストスピーカーを招聘 (予定：岸和田市教育委員会学校教育部学校教育課職員)</p> <p>第3回【講義・ワークショップ・提案プレゼン】 Society5.0時代の子どもの教育 (これからの社会と子どもたち)</p> <p><b>【到達目標】</b></p> <p>子どもたちのSNS利用の実態や問題点を理解するとともに、子どもの成長における学校・家庭・地域のかかわりの重要性やそのあり方についての考えを持つ。また、これからの社会で子どもたちに必要な情報リテラシーについての提案ができるようになる。</p> <p><b>【成績評価の方法・基準(学部生のみ)】</b></p> <p>毎回のショートレポートによる講義内容の理解(50点)／最終レポートによる講義内容の理解と提案性(30点)／演習時における意見の発信やプレゼンテーション(20点)</p> <p><b>【教科書】</b></p> <p>なし (講義毎に講義資料を準備する)</p> <p><b>【参考書・参考文献】</b></p> <p>・「スマホ依存にむけた学校の対応」 <a href="https://www.sky-school-ict.net/ite/infotech-education/200626/">https://www.sky-school-ict.net/ite/infotech-education/200626/</a></p> <p><b>【履修上の注意・メッセージ】</b></p> <p>講義中にウェブサイト上の資料にアクセスする場合がありますので、可能な限り、スマートフォンもしくはPCを持参してください。PCの場合、FreeWi-Fiなどを利用してインターネットに接続します。</p> <p><b>【授業時間外学修についての指示】</b></p> <p>レポートの作成等で、ウェブサイト上の各種資料にアクセスして考える場面もありますので、可能な限り、PCもしくはスマートフォンにてインターネットに接続できる環境を準備してください。</p>			